

令和3年4月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年4月分について、輸出は「自動車」などが減少したものの、「有機化合物」、「通信機」などが増加したことから、対前年同月比15.6%の増加となった。また、輸入は「液化天然ガス」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「石油製品」などが増加したことから、同37.0%の増加となった。
その結果、差引額は525億円（同80.9%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	687億円	+15.6%	1,212億円	+37.0%	▲525億円	+80.9%
	3ヵ月ぶりの増加		2ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸 出	増加品目	(1) 有機化合物	62億円	+114.4%	輸 入	増加品目	(1) 原油及び粗油	721億円	+64.8%
		(2) 通信機	29億円	119倍			(2) 石油製品	46億円	+177.1%
		(3) プラスチック	62億円	+66.3%			(3) 液化石油ガス	50億円	+45.2%
	減少品目	(1) 自動車	23億円	▲66.1%		減少品目	(1) 液化天然ガス	114億円	▲19.5%
		(2) 石油製品	45億円	▲32.3%			(2) 有機化合物	20億円	▲21.3%
		(3) 荷役機械	1億円	▲88.0%			(3) 原動機	1億円	▲86.3%
地域別 動向	増加：アジア、中東欧・ロシア等 減少：西欧			地域別 動向	増加：中東、中東欧・ロシア等 減少：大洋州				

(参考) ドルレートは、109.56円（前年同月比0.9%、1.00円の円安）であった。

(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したものの。